

施策体系

基本方針	4	生活環境の健全	施策名	16	住環境の充実
------	---	---------	-----	----	--------

施策統括部	都市建設部	関係課	安全安心課、企画課、環境衛生課、農政課、建設課、下水道課
施策主管課	都市計画課		

1 施策の評価指標

成果指標			単位
A	人口一人当たりの公園面積		m ²
B	優良な管理住宅戸数の割合		%
C	特定空家の認定を解除した数		件
D			

2 指標等の推移

成果指標	R4年度実績値	数値区分	6年度	7年度	8年度	9年度	評価	背景として考えられること
A	m ²	10	目標値	10	10	10	△	国道57号大津熊本道路（中九州横断道路）の施行に伴い総合運動公園を廃止したことにより都市公園面積が減少しました。既存公園の拡張・再整備等を検討し、公園機能の確保に努めていきます。
			実績値	9				
B	%	76.8	目標値	76.8	76.8	85.0	△	長寿命化計画に基づき用途廃止予定の空き部屋解体を進めているが、合生住宅建替事業の事業費の高騰に伴い、空き部屋解体の戸数を減らし事業を行っている。
			実績値	69.4				
C	件	1	目標値	1	2	3	○	特定空家については増加傾向にあります。所有者に連絡、指導を継続的に行い解体に繋がりました。
			実績値	1				
D			目標値					
			実績値					

※【評価】 ○；目標達成 △；目標をほぼ達成（-5%） ×；目標を未達成

事務事業数・コスト			6年度	7年度	8年度	9年度
事務事業数		本数	24			
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	128,094		
		都道府県支出金	千円	2,322		
		地方債	千円	109,100		
		繰入金	千円	8,995		
		その他	千円	51,732		
		一般財源	千円	121,525		
事業費計		千円	421,768			

3 施策の現状・住民意見等

①施策の現状(第1期基本計画策定当初)と今後の状況変化

- 築年数が経過した市営住宅が多く、老朽化しています。
- 市民一人当たりの公園面積は、総合運動公園の廃止の影響で、国の目標値を下回っています。

②この施策に対して住民(対象者、納税者、関係者)、議会からどんな意見や要望が寄せられているか?

(令和6年度(令和5年度振り返り)の施策評価における議会意見)

- 近年の集中豪雨で、新たな調整池設置も含め雨水排水対策をしっかりとること。
- 空き家対策・ゴミ屋敷対策をしっかりと行うこと。
- 市内の公園の遊具・ベンチなどの充実、設備状況の確認をすること。

(令和6年度(令和5年度振り返り)の施策評価における総合政策審議会意見)

- 公営住宅の建て替えについて早急に再検討をすること。
- 公園遊具の必要性について検討すること。
- ゲリラ豪雨に対応できるよう既存の施設(公園・空地)を利用した対策を検討すること。
- 公園・道路の樹木を適正に管理すること。

4 施策の評価

①施策の振り返り(経営方針の達成度等)

令和6年度経営方針からの振り返りは以下のとおりです。

①【住宅マスタープラン及び公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画的な市営住宅の整備に取り組み、適正な維持管理を行います。】については、公営住宅等長寿命化計画に基づき、合生住宅の設計を行う中で、近年の建設資材及び労務単価の高騰により、建設費用が当初想定よりも高額となったため、建設戸数を36戸から22戸へ戸数を減らし基本設計が完了しました。令和7年度に実施設計を行い、令和9年度までに工事を完了させる予定です。

②【空き家対策として、空家・相続等の権利調査に関する法律相談や空家発生予防のための勉強会及び生活相談を実施し、未然防止や利活用に官民連携して取り組みます。】については、勉強会(終活セミナー)を12回、法律相談を10回実施しました。また、空家問題への関心を高め、空家プロジェクトの認知度を向上させることを目的に、合志市の固定資産税納付書にチラシを同封するなど周知を行いました。

③【都市型水害の軽減を図るため、近年の気候変動の影響を見据えたゲリラ豪雨による浸水被害の内水対策を計画的に進めます。また、既存の調整池や雨水幹線管渠の点検・維持管理を適正に行います。】については、浸水被害の内水対策を計画的に進めるため「雨水管理方針」を策定しました。併せて各調整池の機能保全に係る維持管理、雨水排水量の調整ゲートの操作等を実施しました。

④【公園が安全・安心に利用できるよう、施設の点検・整備や樹木管理について、地域住民と連携し維持管理を適正に行います。また、健康増進の一環として健康遊具の設置に向け検討していきます。】については、遊具の定期点検、施設修繕、樹木管理を適正に実施し、常に安全で身近な公園としての維持保全に努めました。また、公園遊具の老朽化に伴う更新時期や新規公園の設置に合わせて、地域住民のニーズに応じた健康遊具等の設置を進めています。

②施策の課題（令和6年度の施策の振り返りから見る課題）

- 公営住宅等長寿命化計画に基づく計画的な改修や維持管理が必要です。
- 公園等の計画的な更新整備及び維持管理が必要です。
- 増加傾向にある空き家対策の推進が必要です。
- 豪雨による浸水被害の内水対策のため計画的な雨水排水対策が必要です。

5 施策の令和6年度結果に対する審査結果

①政策推進本部での指摘事項（施策目標達成度評価結果報告を受けて令和7年7月23日）

- 公園施設等の整備、維持管理にあたっては、市民の健康づくりの推進、生涯スポーツの推進、こどもまんなか社会を念頭においた整備に取り組むこと。
- 小規模な公園について、自治会などの地域活動の変化に応じた公園の管理及び利用の在り方を検討すること。
- 公営住宅や公園施設の安全性や品質を保つために、計画的な維持補修や更新に取り組み、施設改修等が一定年度へ集中することがないように、改修時期の平準化を図ること。
- 空き家・相続等に関する法律相談を実施し、空き家の未然防止を講じること。また、老朽化が進み再利用が難しい空き家については、解体(除却)や除却後跡地活用の誘導・促進を行なうこと。
- 豪雨に伴う浸水災害リスクの軽減を図るため、雨水排水にかかる施設整備計画を策定し、市民が安心・安全に暮らせる住環境整備を進めること。

②総合政策審議会での指摘事項（令和7年7月31日、8月6日のまとめ）

- 気候変動に対応した環境づくりをすること。
- 空き家対策に取り組むこと。
- 計画的な公営住宅の整備に取り組むこと。

③議会の行政評価における指摘事項（令和7年9月1日）

- 都市型災害による、雨水排水対策を確実に実行すること。
- 公園については、人と人との交流を促進する公共空間としての役割を意識した整備を行い、あわせて公園が所在する行政区へ、維持管理における一定の裁量を与えるなど、住民のアイデアで自主的に管理できる方法を検討すること。

6 次年度に向けた取り組み方針

○政策推進本部 令和8年度合志市経営方針（令和7年10月10日）

- ①公園については、交流を促進する公共空間としての役割を念頭においた整備に心がけ、利用、維持管理においては、公園の所在する行政区、利用者の意向が反映される方法を検討します。
- ②公営住宅や公園施設の安全性や品質を保つため、計画的な維持補修や更新に取り組み、施設改修等が特定の年度に集中しないよう、改修時期の平準化を図ります。
- ③空き家・相続等に関する法律相談を実施し、空き家の未然防止を講じます。また、老朽化が進み再利用が難しい空き家については、解体(除却)や除却後跡地活用の誘導・促進を行ないます。
- ④豪雨に伴う浸水災害リスクの軽減を図るため、平時より道路・調整池、グラウンド等の雨水に関する維持管理に努めると共に、雨水排水にかかる施設整備計画を策定し、市民が安心・安全に暮らせる住環境整備を進めます。